

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成27年4月2日(2015.4.2)

【公開番号】特開2014-75676(P2014-75676A)

【公開日】平成26年4月24日(2014.4.24)

【年通号数】公開・登録公報2014-021

【出願番号】特願2012-221586(P2012-221586)

【国際特許分類】

H 04 W 24/10 (2009.01)

H 04 W 72/12 (2009.01)

H 04 W 28/16 (2009.01)

【F I】

H 04 W 24/10

H 04 W 72/12

H 04 W 28/16

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月12日(2015.2.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

チャネル状態を測定するためのチャネル状態情報用参照信号を送信する複数の基地局装置と、前記複数の基地局装置と通信するユーザ端末とを備え、信号推定リソースと干渉推定リソースの組み合わせであるチャネル状態情報プロセスが複数設定される無線通信システムであって、

前記基地局装置は、前記ユーザ端末から通知された、チャネル状態情報プロセス数に関する能力情報に基づいて、サブフレーム番号よりも時間的に4サブフレーム以前に遡って一番近いチャネル状態情報参照リソースを用いてチャネル状態情報を求めるチャネル状態情報プロセスを決定する決定部を有し、

前記ユーザ端末は、前記能力情報を前記基地局装置に通知する通知部と、前記基地局装置で決定されたチャネル状態情報プロセスに基づいてチャネル状態情報のフィードバック処理を行うフィードバック処理部と、を有することを特徴とする無線通信システム。

【請求項2】

チャネル状態を測定するためのチャネル状態情報用参照信号を送信する複数の基地局装置と、前記複数の基地局装置と通信するユーザ端末とを備え、信号推定リソースと干渉推定リソースの組み合わせであるチャネル状態情報プロセスが複数設定される無線通信システムであって、

前記基地局装置は、前記ユーザ端末から通知された、チャネル状態情報プロセス数に関する能力情報に基づいて、サブフレーム番号よりも時間的に4サブフレーム前のサブフレームよりも時間的に前のサブフレームに遡って一番近いチャネル状態情報参照リソースを用いてチャネル状態情報を求めるチャネル状態情報プロセスを決定する決定部を有し、

前記ユーザ端末は、前記能力情報を前記基地局装置に通知する通知部と、前記基地局装置で決定されたチャネル状態情報プロセスに基づいてチャネル状態情報のフィードバック処理を行うフィードバック処理部と、を有することを特徴とする無線通信システム。

【請求項3】

前記基地局装置は、前記決定部で決定したチャネル状態情報プロセスを前記ユーザ端末に通知する通知部を有することを特徴とする請求項1又は請求項2記載の無線通信システム。

【請求項4】

前記通知部は、チャネル状態情報プロセス単位、コンポーネントキャリア単位、及び/又はレポートティングタイプ単位で通知することを特徴とする請求項3記載の無線通信システム。

【請求項5】

前記決定部で決定したチャネル状態情報プロセスをハイヤレイヤシグナリング又はダイナミックシグナリングで前記ユーザ端末に通知することを特徴とする請求項1から請求項4のいずれかに記載の無線通信システム。

【請求項6】

チャネル状態を測定するためのチャネル状態情報用参照信号を送信する複数の基地局装置と、前記複数の基地局装置と通信するユーザ端末とを備え、信号推定リソースと干渉推定リソースの組み合わせであるチャネル状態情報プロセスが複数設定される無線通信システムにおける基地局装置であって、

前記ユーザ端末から通知された、チャネル状態情報プロセス数に関する能力情報を基づいて、サブフレーム番号よりも時間的に4サブフレーム以前に遡って一番近いチャネル状態情報参照リソースを用いてチャネル状態情報を求めるチャネル状態情報プロセスを決定する決定部を有することを特徴とする基地局装置。

【請求項7】

チャネル状態を測定するためのチャネル状態情報用参照信号を送信する複数の基地局装置と、前記複数の基地局装置と通信するユーザ端末とを備え、信号推定リソースと干渉推定リソースの組み合わせであるチャネル状態情報プロセスが複数設定される無線通信システムにおける基地局装置であって、

前記ユーザ端末から通知された、チャネル状態情報プロセス数に関する能力情報を基づいて、サブフレーム番号よりも時間的に4サブフレーム前のサブフレームよりも時間的に前のサブフレームに遡って一番近いチャネル状態情報参照リソースを用いてチャネル状態情報を求めるチャネル状態情報プロセスを決定する決定部を有することを特徴とする基地局装置。

【請求項8】

前記決定部で決定したチャネル状態情報プロセスを前記ユーザ端末に通知する通知部を有することを特徴とする請求項6又は請求項7記載の基地局装置。

【請求項9】

前記通知部は、チャネル状態情報プロセス単位、コンポーネントキャリア単位、及び/又はレポートティングタイプ単位で通知することを特徴とする請求項8記載の基地局装置。

【請求項10】

前記決定部で決定したチャネル状態情報プロセスをハイヤレイヤシグナリング又はダイナミックシグナリングで前記ユーザ端末に通知することを特徴とする請求項6から請求項9のいずれかに記載の基地局装置。

【請求項11】

チャネル状態を測定するためのチャネル状態情報用参照信号を送信する複数の基地局装置と、前記複数の基地局装置と通信するユーザ端末とを備え、信号推定リソースと干渉推定リソースの組み合わせであるチャネル状態情報プロセスが複数設定される無線通信システムにおけるユーザ端末であって、

前記ユーザ端末は、チャネル状態情報プロセス数に関する能力情報を前記基地局装置に通知する通知部と、前記能力情報を基づいて前記基地局装置で決定された、サブフレーム番号よりも時間的に4サブフレーム以前に遡って一番近いチャネル状態情報参照リソースを用いてチャネル状態情報を求めるチャネル状態情報プロセスに基づいてチャネル状態情報のフィードバック処理を行うフィードバック処理部と、を有することを特徴とするユー

ザ端末。

【請求項 1 2】

チャネル状態を測定するためのチャネル状態情報用参照信号を送信する複数の基地局装置と、前記複数の基地局装置と通信するユーザ端末とを備え、信号推定リソースと干渉推定リソースの組み合わせであるチャネル状態情報プロセスが複数設定される無線通信システムにおけるユーザ端末であって、

前記ユーザ端末は、チャネル状態情報プロセス数に関する能力情報を前記基地局装置に通知する通知部と、前記能力情報に基づいて前記基地局装置で決定された、サブフレーム番号よりも時間的に4サブフレーム前のサブフレームよりも時間的に前のサブフレームに遡って一番近いチャネル状態情報参照リソースを用いてチャネル状態情報を求めるチャネル状態情報プロセスに基づいてチャネル状態情報のフィードバック処理を行うフィードバック処理部と、を有することを特徴とするユーザ端末。

【請求項 1 3】

チャネル状態を測定するためのチャネル状態情報用参照信号を送信する複数の基地局装置と、前記複数の基地局装置と通信するユーザ端末とを備え、信号推定リソースと干渉推定リソースの組み合わせであるチャネル状態情報プロセスが複数設定される無線通信システムの無線通信方法であって、

前記基地局装置において、前記ユーザ端末から通知された、チャネル状態情報プロセス数に関する能力情報に基づいて、サブフレーム番号よりも時間的に4サブフレーム以前に遡って一番近いチャネル状態情報参照リソースを用いてチャネル状態情報を求めるチャネル状態情報プロセスを決定するステップと、

前記ユーザ端末において、前記能力情報を前記基地局装置に通知するステップと、前記基地局装置で決定されたチャネル状態情報プロセスに基づいてチャネル状態情報のフィードバック処理を行うステップと、を有することを特徴とする無線通信方法。

【請求項 1 4】

チャネル状態を測定するためのチャネル状態情報用参照信号を送信する複数の基地局装置と、前記複数の基地局装置と通信するユーザ端末とを備え、信号推定リソースと干渉推定リソースの組み合わせであるチャネル状態情報プロセスが複数設定される無線通信システムの無線通信方法であって、

前記基地局装置において、前記ユーザ端末から通知された、チャネル状態情報プロセス数に関する能力情報に基づいて、サブフレーム番号よりも時間的に4サブフレーム前のサブフレームよりも時間的に前のサブフレームに遡って一番近いチャネル状態情報参照リソースを用いてチャネル状態情報を求めるチャネル状態情報プロセスを決定するステップと、

前記ユーザ端末において、前記能力情報を前記基地局装置に通知するステップと、前記基地局装置で決定されたチャネル状態情報プロセスに基づいてチャネル状態情報のフィードバック処理を行うステップと、を有することを特徴とする無線通信方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明の無線通信システムは、チャネル状態を測定するためのチャネル状態情報用参照信号を送信する複数の基地局装置と、前記複数の基地局装置と通信するユーザ端末とを備え、信号推定リソースと干渉推定リソースの組み合わせであるチャネル状態情報プロセスが複数設定される無線通信システムであって、前記基地局装置は、前記ユーザ端末から通知された、チャネル状態情報プロセス数に関する能力情報に基づいて、サブフレーム番号よりも時間的に4サブフレーム以前に遡って一番近いチャネル状態情報参照リソースを用いてチャネル状態情報を求めるチャネル状態情報プロセスを決定する決定部を有し、前記

ユーザ端末は、前記能力情報を前記基地局装置に通知する通知部と、前記基地局装置で決定されたチャネル状態情報プロセスに基づいてチャネル状態情報のフィードバック処理を行うフィードバック処理部と、を有することを特徴とする。